

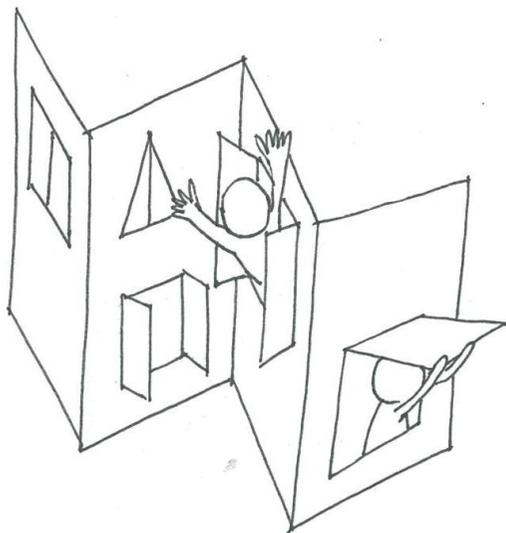
2年

カクカクハウス

図工では、様々な材料や用具を使います。今回はカッターを使った題材です。はさみだけでなく、カッターを使えるようになると、できることが増え、表現の幅も広がります。初めて使うという人も多かったですが、安全に気を付けて取り組みました。

両面色違いの紙を選び、縦横の向きは自分で決め、立つように折りました。次に、窓を開けます。開けたり閉めたりできる窓です。くりぬいてはいけません。シンプルな四角い窓でも、自分で考えた面白い形の窓でもよいので、カッターを使って開けました。次に、窓の後ろに白い紙を貼り、窓を開けたときの様子を描きました。テーマを決めたり、好きな物をたくさん描いたりすることができます。食べ物や動物など、好きなものをたくさん描く人が多かったです。最後に、土台に立て、周りに付け足しをしました。

初めて使うカッターですが、使っているうちにだんだん慣れ、思い通りに切ることができるようになっていました。安全に気を付けながら、できることをどんどん増やしていきたいです。



海の主との対決

「海の主」といったらどんな生物ですか。泳ぎが速い、強い、かっこいい、すごく美しい、大きい、みんなを守ってくれる、頭がよい…、それぞれ違うイメージがあることが面白いです。

まずは、海の主を画用紙でつくりました。厚紙をもとにして、色画用紙で飾りました。カラフルな海の主や、あえて色数を抑さえたオシャレな海の主もいました。画用紙を重ねた模様をつくっている人も多かったです。

実は、この海の主、紙版画で表します。そのため、画用紙をたくさん貼っているのはとても有効で、複雑な表現をすることができました。



いよいよ、海の主との対決です。あなたは海の主をどのように捕まえますか。船の上から一本釣り、崖からの釣り、素潜りで捕まえる、モリで突く、網でとる、エサでおびき寄せ…、捕まえ方もいろいろあります。捕まえ方のアイディアも面白いですが、その表現の仕方も様々です。同じ「釣り」でも、表し方が人によって違います。釣り竿の様子、釣っている人の様子など細かいところにも、対決をしているという臨場感があります。ぜひ、想像しながら鑑賞してください。